

長病管第668号
平成20年2月15日

滋賀医科大学医学部附属病院院長 様

市立長浜病院
院長 琴浦良彦



TQM 活動成果発表会の開催について（ご案内）

立春の候 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃は、当院運営の各般にご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当院では、業務改善を図る中で、組織全体の問題解決能力の向上を図ろうと昨年5月から組織横断的な取り組みとしてTQM活動に取り組んできました。同封いたしました「TQM活動発表順等」に記載しておりますように職員が積極的に、楽しみながらさまざまな業務改善に取り組みました。標記の成果発表会では、職員が一丸となって取り組んできた活動の成果や課題の報告をさせていただきますが、発表会そのものは楽しい雰囲気を進めてまいりたいと考えております。

つきましては、下記のとおり標記発表会を開催しますので、何かとご多用とは存じますが、職員の皆様方のご来場をお待ちしております。

記

1. 日 時 平成20年2月23日（土） 9：00～12：15
*日程：別紙のとおり
2. 場 所 市立長浜病院2階 講堂
3. その他 当日は閉院日ですので救急入口から入ってくださいますようお願いいたします。
なお、受付会場となります講堂までは、通路に案内表示をしておきます。

担当 市立長浜病院事務局管理課 鵜飼
TEL. 0749-68-2324

TQM 活動成果発表会日程等

○期日 平成20年2月23日(土)

○会場 市立長浜病院2階 講堂

○日程

9:00 院長あいさつ

9:05 審査員紹介、TQM 活動成果発表会日程等説明

*審査員

審査委員長 立川義博氏 (TQM 活動指導者)

審査員 多賀副院長

審査員 村中診療局長

審査員 伊吹事務局長

審査員 石橋看護局長

審査員 橋本医療技術局長

9:10 TQM 活動成果発表 (前半7チーム)

10:20 休憩

10:30 TQM 活動成果発表 (後半7チーム)

11:40 審査会&休憩

11:50 立川氏による講評

12:05 審査結果発表&表彰式

12:15 閉会あいさつ

TQM活動発表順等

発表順	スケジュール	チーム名	リーダー		取り組むテーマ	チーム紹介等
			所属	氏名		
1	9:10 ~ 10:20 発表時間8分 交替時間2分	市立長浜病院放送局開隊	院長	等浦 良彦	癒しの心で情報伝達	患者様へ伝えたい大事な情報を迅速、正確に繰り返し伝えられる方法として、院内各所のテレビを利用するため、院内への情報発信源として放送局を開隊します。
2		元気があれば何でもできる	経営企画課用度G	中尾 政信	ちよつと奮ってよ お客さん ~売店の売上UPを目指して~	医療機器からイチゴジャムまで院内の色々な物品、商品の購入を一手に担う用度グループが目をつけたのは、売り上げ下降気味の売店の売り上げUPです。
3		技師の一分	放射線技術科	田辺 啓太	行列の出来る放射線科受付 ~一般撮影における入院患者の待ち時間短縮~	放射線技術科には多種多様な検査があり、最もお馴染みなのが一般撮影です。外来はもちろん、病棟からもたくさんの患者様が撮影に來られます。すると、いつの間にか撮影室の前は人だかりとなり、外来・入院、診療科、重症度、撮影枚数等に関係なく順番待ち。この待ち時間を何とかしようと思い取り組みます。
4		愛のエプロン隊	栄養科	本間 美寿々	はっけよいのこったのこった ~食事のロスを少なくする~	毎日、配膳車の中に手も付けられずに帰ってくる食事がありません。ただ捨てられるだけのこの食事を何とかしたいと考えています。
5		じょいんとーず	医療社会相談室	岩崎 美津子	アレ！地域連携はだれのために ~連携件数のさらなる向上に向けて~	患者様の相談窓口は正面玄関からかなり離れているためわかりにくくなっています。そこで、病診窓口のあり方や患者様が最も利用しやすい、わかりやすい、また開業医の先生方にも利用しやすい病診窓口の実現を目指します。
6		ききいっぱつ	機器センター	草野 信悟	院内情報伝達事項を確実に伝える	機器センターでは院内情報が全員に伝わりにくくなっているため、全員に情報が伝わるよう対策を講じます。
7		バリアーマン	経営企画課	横井 弘隆	バリアーマンがバイ菌マンから守ります！！ ~バリアンスコードで患者の不安を退治しよう~	患者さんに安心して入院いただけるよう計画的・透明性のあるパスを提供していますが、中には定型からはずれるバリエーションがあります。そこで、バリエーションを分析し、質の向上と円滑なパスの活用を目指し、診療録の点検等を行います。
	10:20 ~ 10:30	休憩				
8	10:30 ~ 11:40 発表時間8分 交替時間2分	リリー・クランキー	中央検査技術科	小倉 佐知子	「東京タワー」検体とバーコードと時々伝票 ~検体の提出を正しくしてもらうために~	中央検査技術科は、生理、化学、免疫、血液、輸血、一般、病理、細菌と多くの部門に分かれており、検査内容が異なるため、検査依頼方法、検体採血管、採取容器、バーコード、伝票などが複雑で問い合わせや間違いが日々あり、その都度手を止めて対応しています。そこで、誰もがわかりやすい検体提出方法をプロデュースすることにしました。
9		保留レセプトなくし隊	医事課	中山 さゆり	どんだけえ〜あるの？ ~保留レセプトを減らそう~	患者さんの診療内容を毎月レセプト請求していますが、全部きれいに請求できるわけではありません。公費申請中で番号がないもの、医師の症状詳細がないもの、病名不備のもの等が原因で保留になるレセプトがあります。保留レセプトを削減し、医事請求業務の向上を図るとともに、病院経営にも貢献します。
10		情報ライブ	看護科(6階西)	世森 直子	「7.14を忘れなさい」 ~バス患者の円滑な情報交換をめざして~	6階西病棟は整形外科の専門病棟です。年間500例以上を超える手術が行われており、スタッフが協力して日々患者様の看護に励んでいます。しかし、日々の業務に忙しくなかなか患者様の情報共有ができていないのが現状です。リハビリでは杖を使っている患者様が病棟では車椅子を使っていたり…病棟で退院日を決め、リハビリには情報が流れなかったり…。一方で、在院日数は延びるばかり…。患者様をチームで看護して行く以上、情報共有は不可欠ですが、できていないのが現状です。患者様が安心して病院生活を送っていただき、安心して退院していただけるように私たち病棟とリハビリでコラボレーションし、改善に向けて取り組むことにしました。
11		スッキリ歯医隊	歯科・眼科技術室	川村 恵津子	見やすいきれいな仕事もスイスイ！~間違えずに早く出せる書類整理~	歯科・眼科技術室には様々な症状をかかえた患者さんが来院され、お渡しする書類も多く、スタッフは大忙しです。そこで、患者さんのために正確、短時間で書類処理ができるよう書類整理に取り組みます。
12	お薬探し隊	薬剤科	大岡 千寿子	探しものはなんですか~お薬をスムーズに届けるために~	薬剤科では患者さんにお渡しする薬を作っています。病棟等との連携不足等が原因で、薬がうまく渡らないケースがあります。こんな問題を解決するためにお薬探し隊が立ち上がりました。	
13	サービスし隊	看護科(外来)	岸田 智恵子	初診カルテさ〜ん、いらっしや〜い!! ~初診カルテ配送にかかる時間短縮を目指して~	サービスし隊は、患者様に満足いただけるサービスの提供をモットーにがんばっておりますが、初診患者様の待ち時間が気になることです。これは初診カルテの配送に時間がかかるためと考えられ、初診カルテ配送時間短縮を目指して取り組みました。	
14	もったいないな〜s	中央材料室	三浦 浩之	切れてな〜い! ~期限切れ滅菌物の削減と質の良い滅菌物の提供を目指して~	手術室と中材の職員で構成するチームです。月平均約200件ある期限切れ物品を再検討し、再滅菌コストの削減や滅菌物についての知識を高めよう全員が一丸となって動き出しました。	